

【診療科:血液内科】
 【レジメン登録番号:IG-3】

〈 AML寛解導入療法② 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)																			
			1	2	3	4	5	6	7	28											
イダマイシン	12mg/m ²	div	○	○	○																	
シタラビン	100mg/m ²	div	○	○	○	○	○	○	○	○	○											

【1コース期間:原則28日(14日も状況によりある)】 【総コース数: コース】

【適応癌種:急性骨髄性白血病】

【時期:術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

投与プロトコール

<day1~3>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT ₃ RB 1A	div(全開で)
	生理食塩液 50mL	
Rp.2	イダマイシン 12mg/m ²	div(1時間)
	注射用水 20mL	
	5%Glu 100mL	
Rp.3	シタラビン 100mg/m ²	div(24時間かけて) 1日量を分割することもあり
	ソルテム3A 500mL	

<day4~7>

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	5-HT ₃ RB 1A	div(全開で)
	生理食塩液 50mL	
Rp.1	シタラビン 100mg/m ²	div(24時間かけて) 1日量を分割することもあり
	ソルテム3A 500mL	

【参考文献:】

【備考①:治療期間は7日間とし、原則追加治療は行わない。】

【備考②:第1コースで寛解を得られない症例については、第2コースも同じ治療を行う。】

【備考③:イダマイシン注は、1バイアルあたり注射用水5mLで溶解したものを(1mg/mL)を、必要量5%Glu100mLに希釈する。】

【変法情報:第2コースは原則としてday28以降に開始するが、芽球の増加が明らかなき場合は、day14以降に開始してもよい。】